

4.21 春の憲法学習会



戦争法廃止発動ストップ！ 共謀罪法案提出阻止！

ぼやかされたことば、言い換えられたことば
あからさまな嘘がまかり通る = ポスト真実

「戦闘ではなく衝突」、「共謀罪ではなくテロ等準備罪」、「高江の反対派は金で雇われている」など、安倍政権もそれを支持する勢力も「嘘」を意図的に利用している。ネット社会は、嘘も真実も拡散していく。そしてその嘘を削除したり暴くことはむずかしくなっている。私たちはこのような状況にどう向き合えばいいのか。日比嘉高（ひび・よし）さんの講演から学び、これからのたたかいに大いに活かしましよう。

講師 **日比 嘉高**さん

(名古屋大学大学院文学研究科准教授)

「ポスト真実
嘘とどう向き合うか」
—オリンピック・テロ対策で共謀罪？
にせニュースの時代に—



<プロフィール>

1972年名古屋市生まれ。博士(文学)。金沢大学文学部卒業、筑波大学大学院文芸・言語研究科修了。専門は、日本近現代文学・文化論、移民文学論、出版文化論など。

2017年 **4月21日(金)**
日時

18時30分開会

場所 大阪グリーン会館2階ホール

この講演会は、第57回団体・地域代表者会議をかねます。講演後、行動提起を行います。

主催 **大阪憲法会議・共同センター**

〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-13-15 大阪グリーン会館 6階

TEL 06-6352-2923 FAX 06-6352-3125 E-Mail osaken1192@sepia.plala.or.jp